



花巻市活力ある まちづくり表彰2026

8月24日、「花巻市活力あるまちづくり表彰」の表彰式を開催しました。本市のまちづくりに大きく貢献した19人、2団体の皆さんを紹介します。

【問い合わせ】本館総務課(☎41-3507)

地域振興部門

安部修司さん(野田)：花巻市行政不服審査会会長(平成28年4月～令和8年3月)、花巻市情報公開審査会会長(平成28年6月～令和8年5月)、花巻市個人情報保護審査会会長(平成28年6月～令和8年5月)
中村良則さん(金矢)：花巻市都市計画審議会会長(平成28年5月～現在)
高橋貞臣さん(狼沢)：湯本地区コミュニティ会議会長(平成25年4月～令和8年3月)
梅津紳一郎さん(仲町)：花巻中央地区コミュニティ会議会長(令和2年4月～令和8年3月)
菅原眞也さん(中北万丁目)：花西地区まちづくり協議会会長(令和2年4月～令和8年3月)
平賀仁さん(太田)：太田地区振興会会長(令和2年4月～令和8年7月)
菊池忠久さん(大迫町大迫)：大迫地区コミュニティ振興会会長(令和2年4月～令和8年3月)

教育文化部門

高村光太郎山口会(太田)：長年にわたり、高村光太郎に関わるイベ

ント開催などの顕彰活動と地域振興に積極的に取り組み、地域における先人意識の高揚と知名度の向上に尽力した

佐藤絵鈴さん(花巻南高2年)：ソフトボール第15回女子U18ワールドカップファイナル 第2位
駒込詠斗さん(私立東山高2年、花巻市出身)：JVA第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会(男子) 優勝
佐藤生真さん(盛岡市本宮、花巻市出身)：JVA第44回全日本バレーボールクラブ選手権大会(6人制男子) 優勝
仲村将大さん(末広町)：JVA第44回全日本バレーボールクラブ選手権大会(6人制男子) 優勝
藤原龍之介さん(星が丘)：JVA第44回全日本バレーボールクラブ選手権大会(6人制男子) 優勝
鳥谷部侑希さん(黒沢尻工業高2年、高松)：令和7年度第37回国高等学校ボクシング選抜大会(男子ミドル級) 第3位
田屋美春さん(石鳥谷町好地)：第42回全日本武術太極拳選手権大会(自選競技部門 女子孫式太極拳) 第3位
小野寺里南さん(花北青雲高2年)：第40回全国高等学校文芸コン

クール(詩部門) 優秀賞
※学校名・学年は入賞時点のものを記載しています

産業振興部門

高橋孝子さん(高木)：花巻おもてなし観光ガイドの会会長(平成27年4月～令和3年3月、令和4年4月～現在)
高松第三行政区ふるさと地域協議会(高松)：長年にわたり、福祉農園での交流など、農福連携に取り組み、交流人口や移住者の増加、地域の活性化に貢献した

民生安定部門

藤沼弘文さん(南万丁目)：豊沢川活性化・清流化事業推進協議会会長(平成6年6月～現在)
故今野秀實さん(西大通り)：花巻地区廃棄物処理組合長(平成26年2月～令和7年6月)
打田修子さん(石神町)：社会福祉法人睦会理事長(平成28年3月～現在)

受賞者について詳しくは、市ホームページをご覧ください。



クマの目撃がさらに 増える時季です

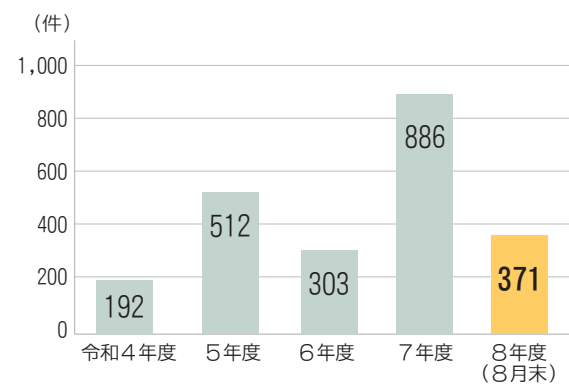
例年、10～11月はクマの目撃件数が増加する傾向にあるので、引き続き注意をお願いします。

【問い合わせ】農村林務課(☎23-1400)



▲市内に設置したA Iカメラが捉えたクマ

市内でのクマ目撃件数の推移



本年度、市に寄せられたツキノワグマ(以下、「クマ」と表記)の目撃件数は、8月末時点で371件です。これは、これまで最多の目撃件数であった令和7年度(886件)を上回るペースです。

市では、警察などの関係機関と連携しクマ対策を進めていますが、クマ被害を防止するためには、皆さん自身がクマに遭わないための行動をとることが最も大切です。

あらためて、注意点について確認しましょう。

■クマに遭わないために

。クマの行動が特に活発な朝夕や霧が出ているときの不要不急の外出は控え、できるだけ車を使う

。農作業など外で活動する際はラジオなど音の出る物を携帯し、クマに人間の存在をアピールする

。クマの誘引物となる生ごみなどを屋外に放置しない

。クマが建物内に侵入しないよう、クマの餌となる米や飼料を保管している建物、自宅の玄関や勝手口を施錠するなど戸締りを必ず行う

■万が一、クマに遭ってしまったら

。急に立ち上がったたり、大声を出したり、物を投げつけたりしてクマを刺激しない

。本能的に襲い掛かってくるため、背中を見せて走って逃げない

。急な突進に備えて木などを盾にしながらかゆくなり後退する

市公式LINEで クマ情報配信中



※クマ対策について詳しくは、市ホームページをご覧ください



。突進されたら体勢を低くして、両手で頭や顔を防御する

。クマ撃退用スプレーは、風向き、射程距離、噴射持続時間に注意して使用する(市が購入費用の一部を支援しています)

クマ対策の専門家 藤原アドバイザーから一言



市有害鳥獣対策
アドバイザー
藤原 大

これから秋にかけて、クマは冬眠に備えてエサを確保するため、動きが活発になりやすい傾向にあります。

残飯や生ごみはクマにとってはごちそうです。いったん味を覚えると、それを目的に、何度も同じ場所に出没するようになります。特にペットの餌の管理には注意が必要です。食べ残しの餌は必ず処分するように気を付けてください。

また、クマに遭ってしまった場合、クマ撃退用スプレーを一気に噴射するのではなく、一度噴射してからゆっくり後退していくことが有効です。使い方など分からないことがあれば、農村林務課へお問い合わせください。